



# かみっこ



秦野市立上小学校長・幼稚園長 府川 伸 Tel 88-0274 FAX 87-3809

## 4年生 社会科特集号

「秦野の水」について、ペッパー君と学ぶ 5月8日(月)

4年生が社会科の「水はどこから」の学習で、市役所水道局の職員とロボット「ペッパー君」と一緒に、秦野市の水道について学びました。

秦野の水は、ミネラルが豊富で「全国名水百選」に選ばれていることを知りました。また、学校の水道水と秦野の湧水の利き水を行い、まろやかさとコクを感じ取れるか試しました。約半数の児童が「湧水」を当てることができましたが、「上小学校の水道水も同じくらいおいしよね。」と、声が上がっていました。まとめでは、おいしい水を守るために、「ゴミを持ち帰る」「ゴミ拾いをする」「自然を守る取り組みをする」など、今の自分たちにできることを考えました。



『はだのクリーンセンター』の見学 5月12日(金)

「ごみはどこへ」の学習では、『はだのクリーンセンター』へ施設見学に行きました。朝、渋沢駅に集合し、小田急線に乗って秦野駅まで行きました。秦野駅からは水無川沿いを歩いてはだのクリーンセンターに到着しました。

最初に、パワーポイントを見ながら職員の脇山さんのお話を聞きました。そのあと、プラットホームに次々と入ってくる「ごみ収集車」が、運び込んだごみを「ごみピット」に投入するところを見学しました。脇山さんからは、この「ごみピット」が『ウルトラマン』の撮影に使われたというお話がありました。

次に、施設内の見学です。「ごみピット」の中では、大きなクレーンがごみを掴んで上にあげては落とす作業（ごみの攪拌作業）を見て、あまりの迫力に驚きの声があがりました。そのあと、職員の方に、「焼却炉」「濾過集塵機」「排ガス表示盤」などの説明をしていただきました。見学する中で子ども達は、ごみを減らすことの必要性を感じ取っていたようです。また、建物の外の歩道のレンガが、ごみを燃やした灰をリサイクルしてできていることを聞いてびっくりしていました。

この施設から出される有害物質は、国の基準の十分の一程度に抑えられていて、目に見える煙はほとんど出ていないそうです。

事前学習では、ゴミの匂いがしそうだとか汚いのではなどと予想していましたが、実際はとてもきれいで匂いが全くしない施設であり、環境や人々のくらしを守るため努力している取り組みを学ぶことができました。



実際のクレーンの大きさ